

はじめの一歩 Part ⑩

子育て散歩 <あとみよそわか 跡見よ蘇婆訶>

先日、清掃の時間に中学校を訪問する機会がありました。

世界では、児童・生徒が自分の使った教室を掃除するのは珍しいと思う国々もあるようですが、富士見中学校では、ただ掃除をするだけでなく、心を落ち着かせて取り組み、隅々まできれいにしていました。さすがとっていたら、それ以上の姿を見てうれしくなりました。

それは、昇降口の清掃でした。ほぼ掃除をし終わって、片付けに入るかと思って見ていると、ドアの下の^{さん}にたくさん砂がたまっているのを見つけたようです。^{さん}が深くて取りにくそうでしたが、^{ほうき}と^{ちりとり}を使って根気良く取っていました。



その姿を見て、明治の文豪“幸田露伴”が娘の文（あや）に掃除のやり方を教えている時に出了『あとみよそわか』という言葉思い出しました。それは、「もういいと思ってから、もう一度よく『あとみよそわか』と呪文を唱えてみるんだ」と言うものです。文（あや）が、拭き掃除を終えてバケツの水を片付けようとした時、父がこの言葉を教え、文（あや）が振り返って見ると、バケツの周りに細かな水が飛び散っているのに気が付いたということです。まさにその“幸田露伴”の言葉を、この中学生は実践しているように見えました。

この『あとみよそわか』という言葉は、いろいろな場面で役立つように思います。たとえば、テストをやり終えた時「終わった」と思ってほっとしがちですが、『あとみよそわか』「これでいいかな？」と振り返ってみると、完璧であったはずなのに、ちょっとした間違いを見つけることがあります。特に受験の時などには儲けたと思いますよね。また、任されたお手伝いをさっさと片付けようと思ってやり終わった時、でも「これでいいかな」と振り返ると、肝心なことができていないのに気づき、失敗しなくてよかったと思うこともあります。

こんな振り返る姿勢を子ども達に身に着けさせてあげられれば、生活の中でとても役立つと思うのですが、なかなか難しいことではありますよね。

では、どうしたらよいでしょうか？

やはりそれには、大人がお手本を見せることが一番だと思います。事の終わりに、「これでいいかな？」と声に出して振り返ってみせたらどうでしょう。また、『あとみよそわか』と呪文を唱えるように振り返って見せると、子どもは、面白がるかもしれませんね。あせらず、根気よく振り返る姿を見せると、子どもに自然と移っていくと思います。

（家庭・教育相談員 北原八重子）



1月定例教育委員会報告

1月8日に開催された1月定例教育委員会で協議した主な内容をお知らせします。

議決事項

- ① 区域外就学について（非公開）
- ② 第2期子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）について
- ③ 富士見町共同学校事務室設置要綱の制定について
- ④ 富士見町立小・中学校管理規則の一部を改正する規則について
- ⑤ 富士見町立小・中学校における副学籍による交流及び共同学習実施要綱の一部を改正する要綱について
- ⑥ 富士見町立小・中学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の委嘱等に関する規則の制定について
- ⑦ 富士見町保育料徴収に関する規則の一部改正について
- ⑧ 富士見町病児・病後児保育事業実施要綱の一部改正について
- ⑨ 富士見町信州型自然保育（信州やまほいく）保育料軽減事業補助金交付要綱の制定について

報告事項

- 〈教育長より〉
- ・教職員人事について
 - 〈子ども課より〉
 - ・小中学校インフルエンザ流行状況

〈生涯学習課より〉

- ・諸事業について（イルミネーション点灯式、南諏親善スケート大会、成人式、井戸尻考古館等）

検討事項

- ・小学校プログラミング教育導入に向けての取り組み

*詳しくは町ホームページをご覧ください。